

平成26年11月18日

杉並区議会議長  
齊藤 常男 様

議会改革特別委員会  
委員長 山本 ひろこ

### 議会改革特別委員会活動経過報告書

議会改革特別委員会の活動経過について、下記のとおり報告します。

#### 記

#### 1 活動年月日

平成26年9月30日 所管事項調査

#### 2 活動経過

以下のとおり2件の調査・検討を行った。

##### (1) 今後の委員会の進め方について

議会改革特別委員会として議会基本条例の他に、検討を要する課題について、前委員会では議会図書室のあり方や、各種審議会における議員のあり方等の意見があったが、その他に意見を求めたところ、平成26年6月29日執行の杉並区長選挙及び杉並区議会議員補欠選挙の投票率が、いずれも約28%と低投票率であったことを受け、杉並区議会及び区議会議員として投票率を上げる取り組みについて議論をしてみたらどうかという意見があった。

この意見に対して、議会改革特別委員会としてこの課題を取り上げ、積極的に私たちの姿勢を示していくべきであるという意見や、地方議員のあり方が非常に問われている今、区政に関心を持ってもらう取り組みも含めて、議会として区民の方たちに働きかけていけることを考えていきたい等の賛成意見があり、次回以降、議会基本条例の検討とあわせて検討をしていくこととなった。

その後、低投票率の原因・傾向を分析し、それに対する対策を考えていく必要があるという意見、教育委員会と連携をし、子どものうちから議会や議員の仕事について理解をしてもらい意識付けをしていくことが重要ではないかという意見等、具体的な取り組みについて議論を交わしたが、一度会派に持ち帰り、今回出された意見を踏まえ、次回、各会派の取り組み案等をまとめることとした。

(2) 議会基本条例について

これまでの議会基本条例の取り組みについて議会事務局から説明を受けた。

今回は、会派に持ち帰り、議会基本条例骨子案（たたき台）にある前文を参考に意見をまとめていただき、次回改めて検討することとした。

以上